

令和4年度 石川イノベーション促進セミナー ～産総研石川サイト開所6周年記念セミナー～

●主催：石川県工業試験場

●共催：国立研究開発法人 産業技術総合研究所

●会期：令和4年7月28日(木)～29日(金)

●会場：石川県工業試験場(金沢市鞍月2-1)

●開催方法：ハイブリッド形式(会場及びオンライン)

- ・会場参加は定員20名までとし、定員に達したら締め切ります。
- ・オンライン参加の方には、案内状をメールで送付します。
- ・感染状況によっては、オンラインのみの開催とする場合があります。

●申込方法：①～③の方法により事前にお申し込み下さい。参加無料です。

①下のURLからお申し込み

<https://forms.gle/Mn1m1i8MiWtRQyQK6>

②QRコードアクセスによるお申し込み ⇒



③FAXまたはメールによるお申し込み(下の参加申込書をご利用下さい)。

【バス】北鉄バス「工業試験場」行
又は「県庁」行「県庁前」下車 徒歩7分
【タクシー】金沢駅金沢港口(西口)から約10分



石川イノベーション促進セミナー／産総研石川サイト開所6周年記念セミナー 参加申込書

下欄の参加方法・参加日・セミナーに☑を記入し、7月22日(金)までにFAXまたはメールでお申し込み下さい。

石川県工業試験場 企画指導部 行

会社名／団体名

住 所

連絡先 TEL () — FAX () —

いずれかに☑を付けて下さい→	参加方法		参加日	セミナー
	会場	オンライン		
氏 名	☐	☐	☐ 28日	☐ 電子情報部 ☐ 機械金属部 ☐ 繊維生活部
e-mail	☐	☐	☐ 29日	☐ 化学食品部・九谷焼技術センター ☐ 産総研石川サイト
氏 名	☐	☐	☐ 28日	☐ 電子情報部 ☐ 機械金属部 ☐ 繊維生活部
e-mail	☐	☐	☐ 29日	☐ 化学食品部・九谷焼技術センター ☐ 産総研石川サイト

お申込先 石川県工業試験場 企画指導部
問合せ先 〒920-8203 金沢市鞍月2丁目1番地

TEL 076-267-8081 FAX 076-267-8090
メールアドレス seminar2022@iriii.jp

令和4年度 石川イノベーション促進セミナー／産総研石川サイト開所6周年記念セミナー

P R O G R A M

令和4年7月28日(木)

10:00 ~ 10:05	開会挨拶	工業試験場長 細川 喜孝
【午前の部】 ■電子情報部		
10:05 ~ 10:25	電子情報部からのお知らせ・新規設備紹介	筒口 善央
10:25 ~ 10:45	○環境に優しい電子冷却モジュールの開発	的場 彰成
10:45 ~ 11:05	○自分たちで作る「身の丈 IoT」ー居場所管理システムを例にー	奥谷 悠典
11:05 ~ 11:25	○カメラによる IoT 化技術の開発	新田 優樹
11:25 ~ 11:45	●工場・倉庫向け屋内位置検知システム「どこいっ太 Air」の開発	(株)管理工学研究所 村林 弘之 氏

【午後の部】 ■機械金属部		
13:10 ~ 13:30	機械金属部からのお知らせ・新規設備紹介	舟田 義則
13:30 ~ 13:50	○振動データを用いた締結ボルトの緩み箇所診断技術	吉田 勇太
13:50 ~ 14:10	○トポロジー最適化による高機能形状の創出と製品応用	宮川 広康
14:10 ~ 14:30	○金属3D プリント造形物の金属組織と材質性能の評価	藤井 要
14:30 ~ 14:50	●レーザ肉盛による金型補修の実用化	石川サンケン(株) 松本 浩 氏

休 憩

■繊維生活部		
15:00 ~ 15:20	繊維生活部からのお知らせ・新規設備紹介	木水 貢
15:20 ~ 15:40	●レーザ加熱による熱可塑性 CFRP テープ積層技術の開発	丸八(株) 菅原 寿秀 氏
15:40 ~ 16:00	○セルロースナノファイバーの分散技術と熱可塑性 CFRP の高強度化	長谷部 裕之
16:00 ~ 16:20	○アシストスーツの新たな負荷軽減機構と健康管理技術の開発	中島 明哉
16:20 ~ 16:40	○ガラスや金属工芸品などへの蒔絵定着技術の研究	梶井 紀孝

令和4年7月29日(金)

【午前の部】 ■化学食品部・九谷焼技術センター		
10:00 ~ 10:20	化学食品部・九谷焼技術センターからのお知らせ・新規設備紹介	吉村 慶之
10:20 ~ 10:40	○県産酵母の育種とオリジナル酒類の開発	山崎 裕也
10:40 ~ 11:00	○地域特産食品の新規香り成分の探索	笹木 哲也
11:00 ~ 11:20	○でんぷん系食材乳酸発酵食品の多様化技術開発	辻 篤史
11:20 ~ 11:40	○花坂陶石を利用した釉薬の開発ー水簸残渣の有効活用をめざしてー	高橋 宏
11:40 ~ 12:00	●多孔質陶磁器「Qpor(キューポーレ)」の製品開発	(有)ミランティジャパン ニ山 富士夫氏
○:工業試験場の研究成果・指導事例発表 ●:企業の新製品開発事例発表		

【午後の部】 産総研石川サイト開所6周年記念セミナー		
「マテリアル・プロセスイノベーション(MPI)プラットフォームのご紹介」		
13:00 ~ 13:10	■挨拶 産業技術総合研究所 中部センター 所長 松原 一郎	
■講演		
13:10 ~ 13:35	(1)「MPI プラットフォームの概要」	産業技術総合研究所 材料・化学領域 連携推進室 室長 石原 正統
産総研では、最先端の製造プロセス装置や評価・分析装置群を材料・化学領域のある3か所の研究拠点に導入し、全国の中小企業・ベンチャー企業など産業界に向けて、マテリアル開発や実装に必要なプロセスデータの取得、技術シーズ・ニーズへの対応や人材育成に関わる機能を総合的に提供する MPI プラットフォームの運用を開始しました。		
13:35 ~ 14:00	(2)「MPI プラットフォーム先進触媒拠点(つくばセンター)での取り組み」	産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター フロー化学チーム チーム長 甲村 長利
先進触媒拠点は、CO ₂ やNO ₂ の回収・再資源化に必要な触媒の実用化に取り組む企業等を支援する為に、高度な機械学習機能に基づいた触媒設計、触媒探索と製品製造探索を一体的に行う事が可能な触媒研究に特化したプラットフォームを提供いたします。プロセスインフォマティクスの一層の活用も見据えた研究開発を支援します。		
14:00 ~ 14:25	(3)「MPI プラットフォームセラミックス・合金拠点(中部センター)での取り組み」	産業技術総合研究所 中部センター 所長 松原 一郎
セラミックス・合金拠点は、高い世界シェアを持っている日本のセラミックス・金属材料を活用する製品素材産業への貢献のために、新たな素材開発や部品技術の試作開発支援を可能とする機能を備えております。セラミックス・合金開発が必要な産業界に広く活用いただくために設立されました。		
14:25 ~ 14:50	(4)「MPI プラットフォーム有機・バイオ材料拠点(中国センター)での取り組み」	産業技術総合研究所 機能化学研究部門 研究部門長 新納 弘之
有機・バイオ材料拠点は、有機材料の適材適所での使いこなし、ならびに、環境低負荷な有機・バイオ材料の社会実装を目指し、各種原料の調製から混合・成形加工まで一気通貫で行うプロセス装置群や、部素材の構造と製品特性を紐づけるための分析・評価装置群を備えています。製造プロセスの最適化、製品性能の向上検討を支援いたします。		